

【前面より】

「タクシーセンターとランク制度」については、まず、タクシー産業を公共交通機関としての質を向上させるためにタクシーセンターが必要だということを順次説明をしました。

「皆さんが頑張っているおかげで、現在、東洋交通はAランクを頂いていますが、このままAランクを維持するために、事故・違反を絶対起さず、帰庫遅延等、労働時間を守らないような自分勝手な行動が無いように、十分注意して営業する様にしてください。そして全てのお客様にベストを尽くしてください」と熱く語りました。



「マナーと心がけ」を講義する石井講師

【専用乗り場の利用方法とモラル】

【秋山講師】

五番目の講義として秋山講師が「専用乗り場の利用方法とモラル」について講義を行ない、各乗り場の注意点や稼働状況、ディスプレイへの対応等、非常にわかりやすく講義を行いました。乗り場周辺での喫煙や並びながら飲食したり、リクライニングしながら待機しない様注意を呼びかけ「日本交通グループ」として自覚を持った営業を心がけ、皆で専用乗り場を守って行きましょう！と講義を行ないました。



「専用乗り場」の利用方法を講義する秋山講師

【東洋交通の賃金体系の特徴と問題点】

【福島講師】

続いて福島講師が「賃金体系の特徴と問題点」について講義しました。計算が難しい賃率や賞与の算定基準を説明し、有給休暇取得時の計算方法等、参加者は熱心に講義に聞き入っていました。

「ハンドルの時間をしっかり厳守し、賞与・能率給の権利を確実に取れる様に営業して頂き、給与で損をしないようにして下さい」と述べました。

【事故防止について】

【古屋講師】



「事故は未然に防げる」事故現場の映像を見ながら事故防止を講義する古屋講師

事故担当者の古屋講師からは交通事故にまつわる講義(テーマ『事故は未然に防げる』)です。「『公共交通機関』としての責任は「安全・安心」を担保する事で、そのためには現状、どのような事故が起きているか理解する事が必要で、事故を起こさないためには、皆でどの様な対策が必要か考えて頂きたい」と、プロジェクトで、実際に起きた事故現場を皆で見ながら自分が当事者だったらどう対応し、未然に防げていたか、参加者は熱心に映像に見入っていました。



事故・違反発生時の映像を放映しながら講義

【違反防止について】  
【道路標識を理解しましょう】

【志鎌講師】

現在、交通違反が大変多く発生している状況を踏まえ、志鎌講師が交通違反防止について講義を行いました。「皆さんは長い乗務時間の中で、車線変更を何十回も繰り返しながら営業をする訳ですから、常に『道路交通法』を守る意識が大事であり、いかに周りの交通を阻害せず、円滑に営業出来るか考えながら運転して下さい」と講義を進めました。後半はプロジェクトで違反発生時の映像を放映しながら、どうしたら防げていたか、参加者で討論しながら講義を行いました。

第26回東洋交通労働組合新



多発する「交通違反防止」について講義する志鎌講師

【安全運行と營收向上を目指して】

【鈴木講師】



營收アップは「人の行動思考を分析せよ！」

第26回新人研修参加者  
※敬称略 (14名)

5441	吉本 浩信
5550	細井 貴実男
5552	森本 武
5565	笹沼 一樹
5573	野崎 達也
5575	寺前 徹志
5580	野原 秀元
5583	横瀬 光志
5584	千濱 康晴
5585	古郡 綱一
5601	大橋 康司
5614	岡田 英一
5622	中島 潤
5629	早船 洋

◆新人研修会を終えて  
参加者の皆さんから感想文が届きました。(一部抜粋)

- 給与計算方法など、この様な機会がないとわかりませんでした。
- 事故・違反の講習の映像が頭に残り、常に注意して運転する様になりました。
- 専用乗り場の講義を聴いて、少しずつ活用出来る様になりました。全体的に明るく雰囲気良く、笑いもあって楽しい研修会でした。
- 日々の業務だけでは情報不足でしたが、今回の研修会に参加し、知らない情報等もあり大変参考になりました。頂いた資料ファイルを読み返し今後の業務に生かしたいと思えます。
- 大変貴重な講習内容で参考になりました。勤務明けでの参加でしたので、講義に集中出来ない時間もありました。

最後に参加者が一番興味のある「營收向上」について、A 出番班長の鈴木講師が講義を行ないました。

「需要を見出すための考え方は、人の行動思考やエリア、時間等を分析し、いつ誰がどこでどのような理由でタクシーを利用するかを考える事が大事です」と説明し「時間的側面・場所的側面・技術的側面・情報力的側面・観測的側面」と五つの側面に沿って、実車テクニックの一例を出しながら講義を勧めていきました。後日、参加者からは「とても参考になった」「營收が以前よりも上がりました」と好評のお声を頂きました。

以上で講義は全て終了し、その後、開催した「懇親会」では、普段話をする機会のない同期の仲間とも、仕事の仕方等を話し合い懇親を深め、とても有意義な新人研修会となりました。参加者の皆様お疲れ様でした。また、忙しい中、参加して頂いた会社社職員の方々、ありがとうございました。